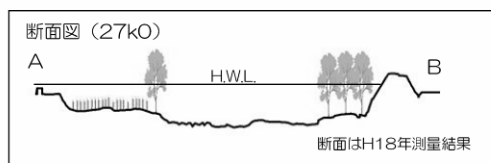
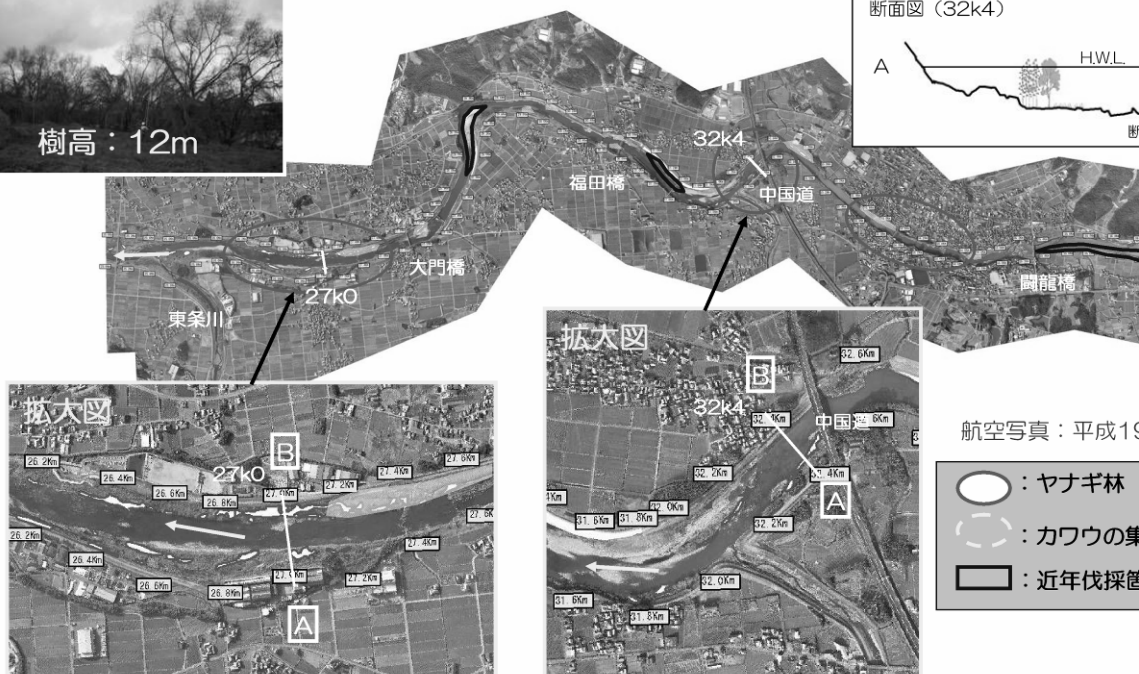
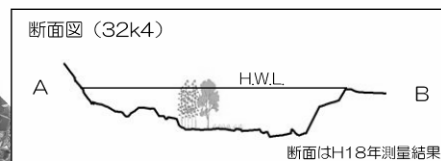


① 河道内樹木（ヤナギ）について

区間6



治水で支障
となるヤナギ



13

① 河道内樹木（ヤナギ）について

管理樹高の考え方

- ・ H16.10洪水後の現地調査より、10m以上の樹木は流木化しやすい
- ・ 10m以上の樹木が流木化した場合、河川構造物に引っかかり、流下阻害となる
- ・ 河川管理上、堤防からの見通せる高さが10m程度



H16.10洪水の流木（加古川橋）

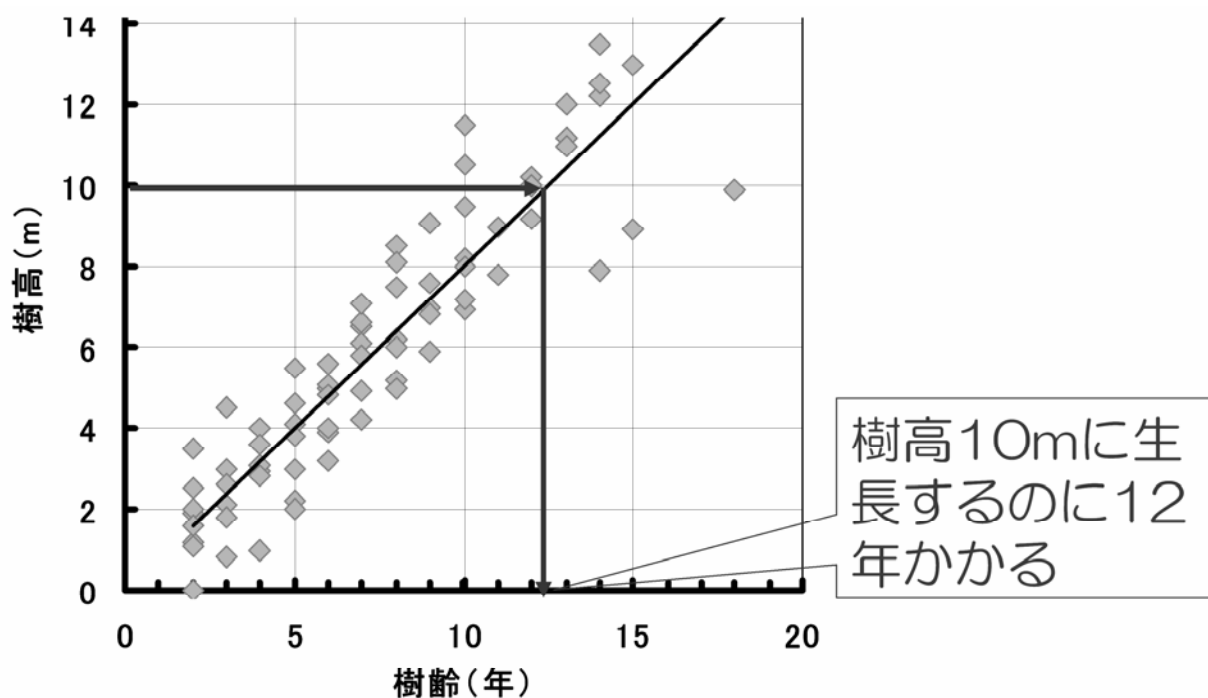


堤防高を越える高さの樹木
（加古川市河川公園）

14

① 河道内樹木（ヤナギ）について

ヤナギの生長速度

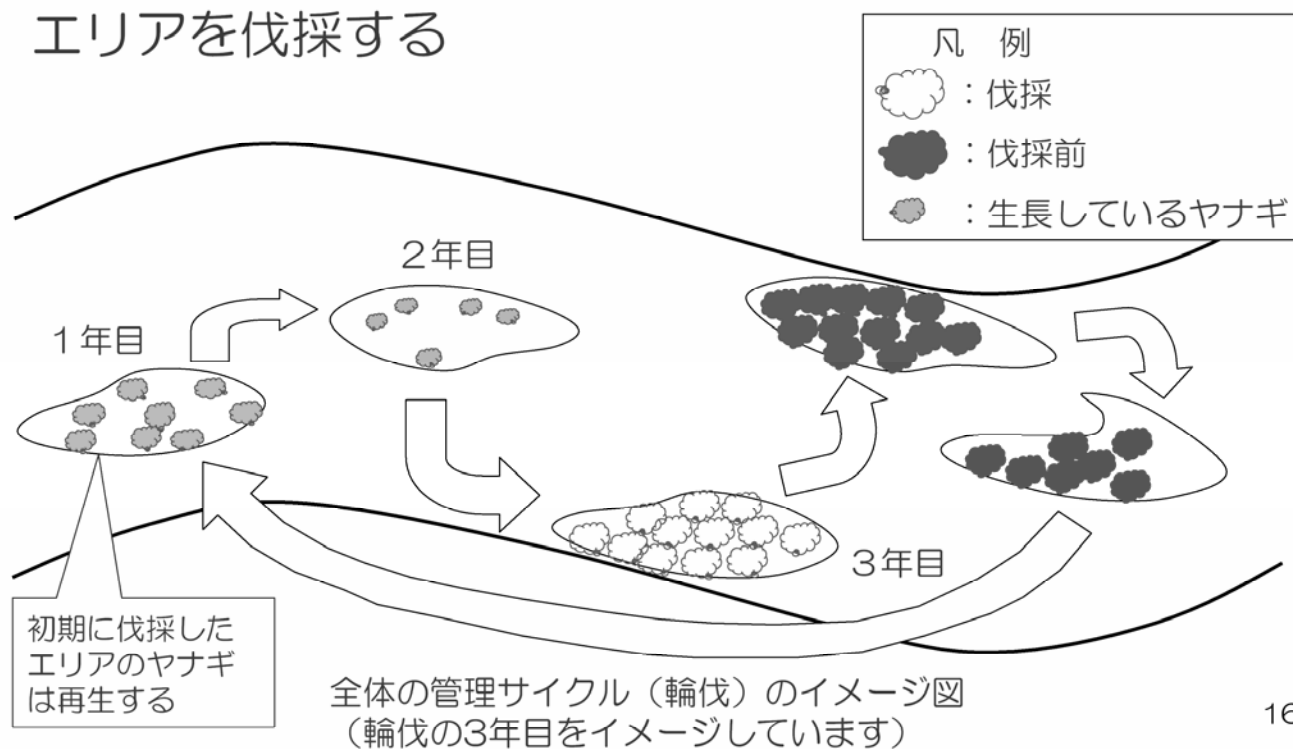


15

① 河道内樹木（ヤナギ）について

輪伐方法

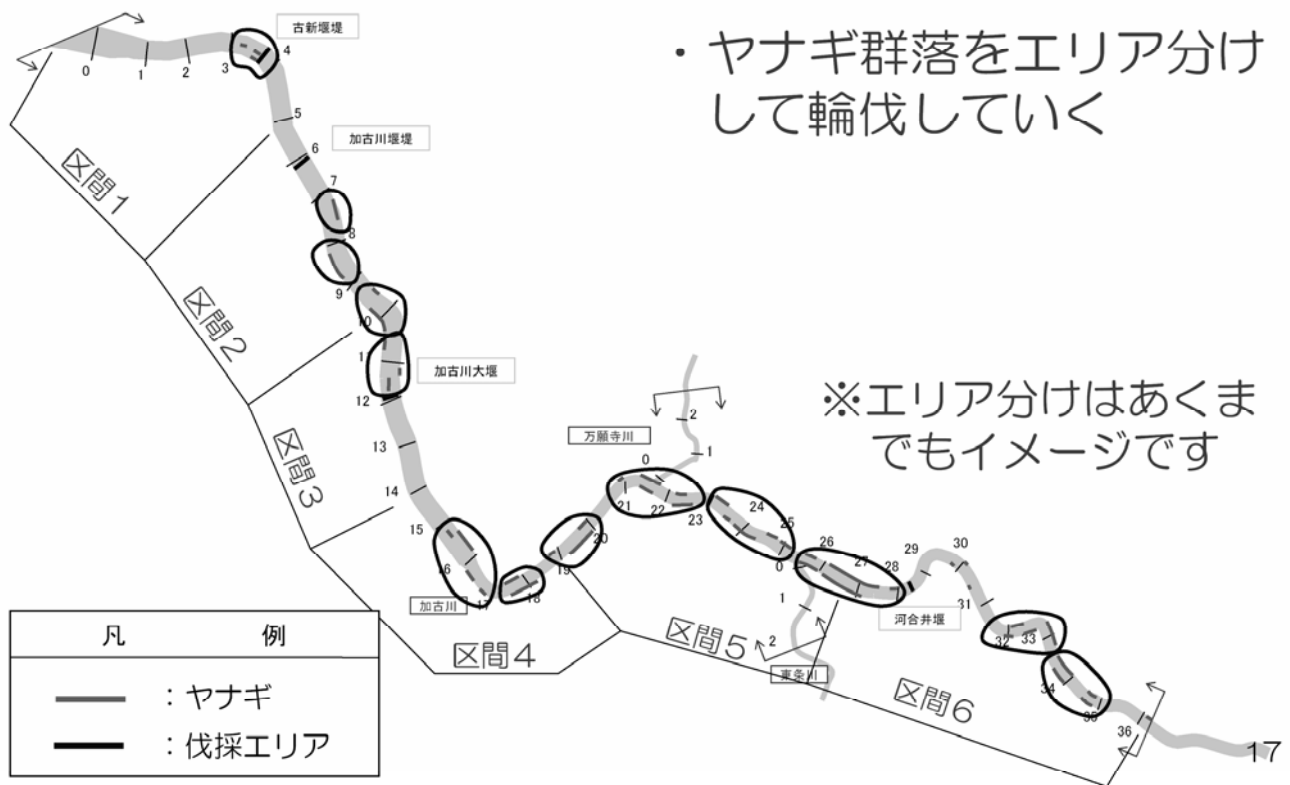
- ・ 輪伐とは、あるエリア全体を伐採し、次の年度は他のエリアを伐採する



16

① 河道内樹木（ヤナギ）について

管理サイクルのイメージ



① 河道内樹木（ヤナギ）について

河道内樹木管理の考え方

- ・ 樹高が10m以上となると流木化しやすく、対岸を見通せなくなるため、10mで伐採する（河道内樹木の管理は輪伐により行う）
- ・ 樋門などの河川構造物の管理に支障となる樹木については伐採する
- ・ 定期的に樹木調査を実施し、樹木状況を把握して順応的に管理する